



2024年11月5日

各位

会社名 タカセ株式会社  
代表者の役職名 代表取締役社長 大宮司 典夫  
(コード番号：9087・東証スタンダード市場)  
問合せ先 管理本部財務部長 吉田 吉与  
(TEL. 03-3571-9497)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年3月期の連結会計年度において、最近の業績の動向等を踏まえ、2024年5月10日に公表いたしました2025年3月期通期（2024年4月1日～2025年3月31日）の業績予想を修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

(単位：百万円)

2025年3月期通期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	8,300	300	330	285	142.10
今回修正予想 (B)	8,300	110	120	100	49.86
増減額 (B-A)	0	△190	△210	△185	—
増減率 (%)	0.0	△63.3	△63.6	△64.9	—
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	8,190	171	224	305	152.55

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算出しております。

### 修正の理由

2025年3月期について、営業収益は、期初からの收受料金改定効果に加え、主要顧客における業務取扱量が増加するなど堅調に推移しており、前回発表予想から変更はありません。

一方、利益面につきましては、上期において、收受料金の改定による利益率改善が見られた顧客もあったものの、全体的には、これまで以上に日々の業務取扱量の変動幅が大きくなったことから、作業収益に係るコストについて十分にコントロールができず、海外現地法人においても上昇したコストの削減が進まなかったこと、2024年10月度の最低賃金改定により、作業コストが更に上昇し、それに対応する顧客への料金転嫁が遅れる見込みであることから、同予想を下回る見込みであります。

以上の結果、営業収益は、前回発表予想数値と同額の83億円、営業利益は、同予想数値に対して1億90百万円減（△63.3%）の1億10百万円、経常利益は、2億10百万円減（△63.6%）の1億20百万円となる見込みであります。さらに、親会社株主に帰属する当期純利益は、1億85百万円減（△64.9%）の1億円となる見込みであります。

### (ご留意事項)

上記の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断した一定の前提にもとづいたものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上